

## 病理学

### Pathology

1 単位 (選択) 3 年 (後期)

泉 啓介・教授 / 大学院ヘルスバイオサイエンス研究部

【授業目的】病理学総論では「炎症」、「腫瘍」といった基本的病変の原因や発生機構を、臓器病理学では臓器別に「肺炎」、「肺癌」といった個々の疾患についてその原因、発生機構及び形態学的変化を理解する。

【授業概要】病理学総論 (5 回)、臓器病理学 (10 回) に分けて、病気の原因や成り立ちを中心に講義を行う。加えて各臓器の肉眼的及び顕微鏡的な形態学的変化を理解してもらう。毎回講義用プリントを配布する。

【授業形式】講義

【キーワード】腫瘍、炎症、細胞障害、病理解剖

【履修上の注意】頭で病気を理解すると同時に、実際に目で見て病気を理解することが重要である。

【到達目標】

1. 炎症やがんの原因・発生機構・形態学的変化を説明できる。
2. 各疾患についてその原因・発生機構・形態学的変化を説明できる。

【授業計画】

1. 病理解剖
2. 腫瘍
3. 細胞障害・適応、組織修復
4. 炎症
5. 感染症
6. 呼吸器 (肺炎、肺癌) の病理
7. 循環器 (心筋梗塞、心筋症) の病理
8. 神経系 (脳髄膜炎、アルツハイマー病、脳腫瘍) の病理
9. 消化管 (胃炎、胃癌、潰瘍性大腸炎、大腸癌) の病理
10. 肝、胆嚢、膵 (肝炎、肝硬変、肝癌、糖尿病) の病理
11. 泌尿器 (糸球体腎炎、腎腫瘍、膀胱炎) の病理
12. 男性生殖器 (睾丸腫瘍、前立腺癌) の病理
13. 女性生殖器 (子宮癌、卵巣腫瘍)、乳腺 (乳癌) の病理
14. 造血器 (白血病、悪性リンパ腫) の病理
15. 内分泌器 (甲状腺炎、甲状腺癌) の病理

【成績評価】筆記試験

【再試験】必要があれば行う。

【教科書】指定しない。

【授業コンテンツ】<http://cms.db.tokushima-u.ac.jp/cgi-bin/toURL?EID=217128>

【連絡先】

⇒ 泉 (088-633-7065, izumi@basic.med.tokushima-u.ac.jp) MAIL (オフィスアワー: 指定しない。)

【備考】奇数年度開講